令和2年5月11日　春の総会　研究部

埼玉県高等学校美術・工芸教育研究会員の皆様

「令和4年度　新教育課程アンケート」のお願い

本研究会の活動につきまして、会員の皆様には平素から格別の御協力をいただき厚く御礼申し上げます。
さて、研究部で、令和４年度における県内各校の新教育課程（美術工芸科目の開講状況）アンケートを実施させて頂きます。お忙しいところ恐縮ですが、ご協力をよろしくお願い致します。

記

1　目的
これまで研究部ではフライヤー『なぜ芸術（美術工芸）を学ぶのか』を作成する等、「美術工芸」の必要性を生徒・保護者・職員はじめとして多くの方々へ広く伝えるよう取り組んで参りました。その成果の一部を2018埼玉大会、2019東京大会でもご覧いただけたかと思います。令和４年度より新学習指導要領が全面実施されるに当たり、研究部では県内の「新教育課程における美術工芸科目の開講状況」をいち早くまとめ、各校の現状と課題を美工研の先生方と共有したいと考えています。
3の記述欄もぜひお書きください。結果は今年度、秋の美工研総会で公表・発表する予定です。

2　対象　　県内高等学校・普通科における美術工芸科目の開講状況
※美術科、その他の学科に関しては必要に応じ研究部より個別にお伺いさせて頂きます。

3　実施・提出方法
①　別紙に必要事項を記入し、Fax　または　E-mail　にて送信して下さい（宛先はアンケートに記載）。
②　E-mail の場合、データを埼玉美工研HPよりダウンロードしてご利用下さい。
③　記入例を参考にして下さい。
※例は「美術Ⅰ・Ⅱ」が必履修科目、「美術Ⅰ」「美術Ⅲ」「木工」が選択科目の学校で、1　年次に、例えば「音楽Ⅰ」を履修した生徒が、3 年次で選択の「美術　Ⅰ」を履修できるという教育課程になっています。

4　記入上の注意
以下の点にご注意いただき、科目が必修なのか選択なのか分かるようにご記入下さい。
①　例えば理系・文系等で科目の履修が変わる場合でも、学校で開講する美術工芸科目は必ず全てご記入下さい（各校提出は一枚です。文理やコース等に応じて複数提出する必要はありません）。
②　必履修の芸術科目として、例えば音・美・書から選択する場合の科目は単位数のみ記入して下さい。備考欄への記入は不要です。
③　選択科目（他教科の科目と共に自由に選択する）の場合は単位数と共に備考欄へ「〇年次選択」などと記入して下さい。

5　提出期限　　2020 年　6 月　26 日（金）
※県への提出期限が延長されました。期限までに決まらない場合は研究部にご連絡ください。

7　備考　ご不明な点は下記担当までお問い合わせ下さい。

研究部・教育課程研究担当　武藤　隼人（埼玉県立芸術総合高等学校　TEL：04-2949-4052）
寺岡　美智留（埼玉県立三郷高等学校　TEL：048-953-0021）
茂木　祥宏（埼玉県立進修館高等学校　TEL：048-556-6291）